

羅針盤



2017 年 1 月 28 日 (金) 第 30 号

持てる力を自分の夢に注ぎ込みなさい。
そうすれば、自分自身から生み出されるもの
の大きさに驚くだろう。

(ウィリアム・ジェームズ
(アメリカの哲学者・心理学者))

『保護者講話』(11月29日(水)) その2

前回に続き、生徒の感想を紹介します。講話の受け止め方、あるいは心に残った言葉は、人によって様々ですが、生徒諸君にとって意義深い機会だったことが確認できますね。

3組 續橋 愛菜 さん

自分と同学年の保護者の方5人のお話を聞いた。“保護者”という一面ではなく、“社会で働く大人”という一面でお話をお聞きし、実社会のことや就職の内容について、身近なことに感じる事ができた。今回の講話を通じて思ったこと、感じたことは2つある。1つは、皆さんそれぞれ自分の職業・仕事に誇りを持ち、やりがいを感じていることだ。お話を聞くと、自分の今の仕事に就こうと考え始めたのは高校～大学だということをおっしゃっていた。悩んで、迷って、それでも目指す仕事に就くために努力をしたということを知り、何の職業でも楽なものではなく、絶対に努力することが必要となると思った。私自身も将来目指す仕事に就くために努力して、悔いがないように、今、もっと頑張らなければならないと感じた。

もう一つは、自分の両親の仕事についても知りたいと思った。今回のそれぞれの保護者の方のお話を聞いていて、私は自分の両親の仕事についてあまりわかっていないことに気がついた。これを機会に、なぜ今の仕事に？ やりがいは？ など、聞いてみたいと思った。



5組 石井 千晶 さん

「黎明生に求めること」についてのお話は、共通している点が多かったように感じました。特にコミュニケーション能力に関するお話は、私がコミュニケーションを苦手と感じていることもあり、強く印象に残っています。また、質疑応答の中で保護者の方がおっしゃっていた「思ったことや分からないことがあれば、すぐに聞く」姿勢も、これと密接に関係しているように感じました。自分が伝えたいことを相手にしっかりと伝えたり、意思表示をはっきりとしたり、今のうちからコミュニケーション能力を磨くための努力をしていきたいと思えます。

また、今回の講話で特に参考になったのは、「小さなことでも決めたことは必ず達成する癖をつける」ということです。私は計画を立てても、その通りに実行できないことが多いので、「小さな目標を達成できずして大きな目標を達成できるはずがない」という言葉に、はっとさせられました。今のうちから計画・目標を達成できるように努力する姿勢を身に付けていかなければ、この先、大学進学や就職などの大きな目標を達成できなくなってしまうのではないかと強く考えさせられました。

12月25日は授業料の口座振替日です。お手数ですが、振替日の前日までに口座の残高確認をお願いいたします。

保護者講話を聞いて分かったことが3つあります。1つめは、講話してくださった皆さんは目標を定め、それを達成させるために努力していたということです。目標を固め、それに近づくための基礎作りを高校生の時から一つ一つしながら、やるべきことをこなしていくのは普通であると感じておられた。自分も、そのようにして目標・夢を見つけていきたいです。

2つめは、お客様への感謝、相手への感謝を常に心の中に持って仕事に臨んでいることです。地域の人や、仲間、家族に感謝することは大切だと改めて思いました。



3つめは、小さい目標や大きい目標など、いろいろある中で、「何かしらやり遂げることができている」ことです。高校生の頃から、部活、勉強、また自分の目指すことを達成するために、努力を継続して仕事に就かれた。仕事に就いてからも、そこで培った継続力は必ず生きてくるものだとわかりました。

自分も、いつまでも目標の無いままではなく、日々の生活の中でやるべきことをやり、どこかで役に立つような勉強や読書などをし、60年後「いい人生だったな」と言えるよう頑張ります。

コミュニケーション力や謙虚な気持ちというのは、どの職業においても共通する大切なことだとわかった。挨拶や返事などを自分から積極的にして、高校生のうちから豊かな人間関係を築いていけるようにしたいと思う。特に私は将来、対人関係の仕事をしたいと考えているので、きっと役に立つと思う。

大崎さんがおっしゃっていたが、時には人と意見が対立することもあるだろう。そんな時、相手の一面のみを見て嫌うのではなく、その相手の良いところを探して理解できたらいいなと感じた。自分の良さを引き出してくれる人は必ずいるとおっしゃっていたが、私自身も人の良さを引き出せる人間になりたいと思った。

また、「自分のやりたいことをやるには、やらなくてはならないこともきちんとやる」という言葉も印象に残った。自分のやりたいことだけをやって生きていける訳ではないので、たとえあまりやりたくないようなことでも、人任せにするのではなく、自ら積極的に行動すべきなのだろう。それを当たり前

にできるようになったときに“信頼”が生まれて、自ずと人が集まってくるのではないだろうか。

最後に、学生時代に頑張ったことが、大人になってからの自分の自信になるということをおっしゃっていたので、未来の自分を支える“今の自分”を一生懸命作っていきたいと思う。



12月	曜日	行 事 等	朝学習
9日	土	(週末課題: 国語・英語。数学は通常通り)	
10日	日		
11日	月	※課題・プログレス提出	数学
12日	火	40分授業日	英語
13日	水		国語
14日	木	全校集会(40分授業5校時)	総合
15日	金	冬季課外	
16日	土	冬季課外	
17日	日		
18日	月	冬季課外	
19日	火	冬季課外	
20日	水	冬季課外(最終日)	

© 1月5日(金) : 全校集会・課題テスト